



安塚区地域協議会

会長 外立軍一郎 様

要 望 書

将来的な行政組織の再構築に向けた総合事務所の在り方について、安塚区内の現状や住民の意見を十分尊重されたうえで再構築がなされるよう市へ働きかけいただきたくご要望いたします。

12月22日安塚区町内会長・自治会長合同会議において来春から大浦安をモデルとして、浦川原区に基幹的な総合事務所を設置し、産業建設グループを集約する市の試行計画の説明を受けました。

平成17年の14市町村大合併から、組織・財政等を含め合理化は避けて通れないことは理解しております。

しかしながら出席者からは、「安塚区は、豪雪地のうえ高齢者や災害が多く、地元で職員がいなくなって初動を始め対応が整わなことが予想され大変不安がある」「この度の発表内容は我々が意見を述べる機会もなく、ここに住む住民の声がなんら聞き入れられていない」「今日聞いて3ヵ月後に実施とはあまりにも唐突で住民無視も甚だしい。市長公約の市民がど真ん中とはまるで違うのではないか」「具体的な対応策も示されない中で集落民に説明のしようもない」等々他にも同趣旨の意見が相次ぎ、現行状況での試行計画実施には反対であるとの結論に至りました。

つきましては、安塚区地域協議会において、上越市全体の行政組織の再構築に向けた総合事務所の在り方の中で、安塚区の住民が安全で安心して暮らせる地域の構築に向けた意見集約のご審議を賜り、緊急に市への意見書を提出いただきたく安塚区町内会長・自治会長の総意としてご要望申し上げます。

平成23年12月27日

安塚区町内会長協議会

会 長 八木 勇二